

## 将来の地域公共交通の課題抽出参考シート

利用者	大山崎	下植野	円明寺	共通の問題	その他
高齢者 ・身障者	・通院先は町内が多い** ・通院の際の交通手段は、徒歩が一番多く、次いで自動車、電車がほぼ同じくらいで、自転車はその半分程度**	・通院先は長岡京市内がほとんど** ・通院の際の交通手段は自動車が多い**	・通院先は町内と町外が半々** ・通院の際の交通手段は徒歩と自動車が多い。他地区と比べてバスの利用率は高い**	・通院の頻度は月0～3回** ・済生会病院への通院が多いが、便利な公共交通がない。	
買物	・鏡田地区では大国屋利用率が高い*** ・大山崎地区全体ではイズミヤも同程度の利用率***	・イズミヤの利用率がかなり高い***	・ラブリー円明寺の利用率が高い。イズミヤの利用率も同程度***		
通勤・通学利用				・ほぼ毎日町外:44%* ・交通手段は電車などが46.3% (駅まで徒歩、バイク、バス等)、徒歩、自転車、バイクだけが31%***	
子育て世代					・役場付近へ行くためにバスを利用すると遠回りになって時間がかかるが、他に手段がない。
全利用者共通	・鉄道の便(良:69%、悪:8%)* ・バスの便(良:6%、悪:66%)* ・道路安全性(良:12%、悪:55%)*	・鉄道の便(良6%、悪:65%)* ・バスの便(良:2%、悪:74%)* ・道路安全性(良:10%、悪:60%)*	・鉄道の便(良14%、悪:55%)* ・バスの便(良:17%、悪:46%)* ・道路安全性(良:10%、悪:52%)* ・団地付近は坂が多い	・鉄道の便(良:37%、悪:36%)* ・バスの便(良:11%、悪:57%)* ・道路安全性(良:11%、悪:54%)*	
旅行者 ・観光振興	・観光資源が多く、鉄道駅からのアクセスが非常によい				
人口増加 (転入促進)					
その他					

※利用方法および利用環境等の面から、それぞれの特徴・課題について抽出する。

\* 総合計画「住民アンケート」調査集計・分析結果報告書(平成22年1月)

\*\* 『大山崎町高齢者福祉計画のためのアンケート調査結果』からの高齢者の外出先等について(平成25年2月)

\*\*\* 大山崎町コミュニティバス導入に関するアンケート結果(平成24年3月)